

令和6年度第3回 市民協働推進会議
公益活動事業補助金（二次募集）公開プレゼンテーション 会議録

日 時	令和6年9月2日（月）18:30～21:00
会 場	北広島市役所3階 会議室3C・D
出席委員	橘委員、山口委員、原口委員
欠席委員	高嶋委員、米一委員
傍聴者	0名
市出席者	【市民環境部】阿部部長、山田次長 【市民生活課】高橋課長、立野主査、中島主任

1. 開会

「委員の過半数が出席していることから、会議が成立していること」を確認。
審議事項については非公開とし、議事録の公表は行わないことを諮り、了承。
会議録署名委員に山口委員を指名。

2. 審査についての事前説明

事務局から各種制度の概要及び審査方法等を委員に説明。

～質疑応答～

《特になし》

3. 公益活動事業補助金（二次募集） 公開プレゼンテーション

《令和6年度申請 特定非営利活動法人クラーク博士別れの地・久蔵の里普及促進会》発表
特定非営利活動法人クラーク博士別れの地・久蔵の里普及促進会から資料に沿って報告

～事前質問への回答～

- 団体の目的の一つとして、「観光の振興」とあるが、HPでの発信以外に北広島市民以外の方々に向けてどのようなアピールをなさっているか。
- 北海道全域の新聞に活動内容等取材していただいて記事にしてもらったことがある。また、YouTube番組で取り上げられたこともある。ホームページ以外に全国的にお知らせするとしたらマスコミの力が必要になるが、我々の資金力ではPRは難しいのが現状。

～質疑応答～

○A 委員

パンフレットを新聞折込チラシで配布するとあるが、8割くらいは見られずに無駄になってしまう。何か他に効率的な方法を考えられないか。

●クラーク博士別れの地・久蔵の里普及促進会

市民に対してパネル展、講演会などのイベントを実施している。来月10月5日には第3回となる音楽イベントを実施する。北広島市のほかにも、札幌市や近郊にもPRして参加する予

令和6年度第3回 市民協働推進会議
公益活動事業補助金（二次募集）公開プレゼンテーション 会議録

定。ただ、こういったイベントを実施しても参加される方が少なく苦勞している。

○A 委員

会の目的は北広島市民へのアピールだと思うが、お話を聞くと、北海道民に向けてという意味合いもあるように感じた。

●クラーク博士別れの地・久蔵の里普及促進会

まずは観光資源として、北広島市民に来ていただくことを目指している。会員は市民以外にも様々な方がいるが、市民にもっと知っていただいて、どこかに行った時、北広島にはこんなものがあるんだと話してもらえる様に、まずは市民に周知して興味を持ってもらいたい。

○B 委員

最終的な目的・目標は。

●クラーク博士別れの地・久蔵の里普及促進会

市内にクラーク博士の碑があるが、あまり観光客は来ていない。それを知ってもらうには、ちょっと目立つランドマークのようなものが有効ではないかと思い、北広島にはこういうのがあるということを伝えて、また、実際に見てもらい、クラーク博士の考え方を知ってもらうことです。そのために、以前作った中山久蔵とクラーク博士について詳しく書かれた冊子があるので、増刷して希望する市民にお渡ししたいと思っている。

○C 委員

子どもたちへの啓発が大事ということで普及講話活動をされているが、対象が小学6年生というのは何か意味があるのか。

●クラーク博士別れの地・久蔵の里普及促進会

クラーク博士の思いを知ってもらうには低学年ではなかなか難しい。小学生であれば高学年、中学生は学校の希望によって講演をしている。もう少し小さい児童向けに説明するものを作ることができればいいが、現状では小学校高学年や中学生を対象にしている。

4. 協議事項 ※ここからは非公開

令和6年度 公益活動事業補助金（二次募集） 審査

委員会の意見として：不採択

意見をまとめて付帯意見とする。

6. その他

事務局から市長への答申の流れを委員に説明。

7. 閉会